

美瑛の丘に有機農業が広がることを夢見て

(美瑛町 村上 寿裕 氏)

1 経営の概要

- (1) 有機栽培経験年数：21年間
(親の代から有機農業を開始)
- (2) 経営規模：18ha
(うち有機農産物 3.9ha)
- (3) 労働力：家族3人
雇用労働力 190人・日



写真1 村上 寿裕氏ご夫婦

- (4) 有機栽培作物別栽培面積(平成21年)

(a)

品目	かぼちゃ	ばれいしょ	メロン	スイートコーン	サニーレタス
面積	120	110	68	40	18
品目	ほうれんそう	みずな	セルリー	パプリカ	
面積	14	14	6	3	

2 有機農業取組の経緯等

- (1) 有機農業の取組動機
 - ・親が有機農業を始め、自分も「食の安全・安心」と「環境負荷の軽減」のため有機農業に継続して取り組んでいる。
- (2) 有機農業取組みの考え方
 - ・有機農業を通じて都市と農村との交流・対話を実現したい。



写真2 近隣のほ場から見た村上農園



写真3 村上農園のかぼちゃほ場

3 有機栽培管理技術等の特徴

[有機栽培管理の概要]

品目	品種	種子	ほ場	面積	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
刈ソ	ルビアルト	慣	ハ	28	○	▽◎	～		□	～～		▽
刈ソ	ルビアルト	慣	露	40		○	▽	◎△	～～	□	～	
ほうれんそう		慣	ハ	14						▽	○～	□～
みずな		慣	ハ	14						▽	○～	□～
セリ	トップセリ	慣	ハ	6	○	▽		◎	△～	□～		
パプリカ(黄)		有苗	ハ	2		▽◎			□	～～	～～	
パプリカ(赤)		有苗	ハ	2		▽◎			□	～～	～～	
サニタス		慣	ハ	3	○	▽	◎	□				
サニタス		慣	露	15	○	▽	◎	□				
ばれいしょ	男爵	慣	露	70		▽	○△	～～	▲	▲	□～	～～
ばれいしょ	物産丸	慣		40		▽	○△	～～	▲	▲	□～	～～
ばれいしょ	十勝こがね	有	露	20		▽	○△	～～	▲	▲	□～	～～
かぼちゃ	味兵	慣	露	80		○	▽	◎△	▽▲	□		
かぼちゃ	坊ちゃん	慣	露	40		○	▽	◎△	▽▲	□		
大豆	トヨマチ	自苗	露	40			▽○	△～	▲～			□
スイートコーン	ゆめのコーン			40			▽	○～	△～	▽	□	～～

〈凡例〉

- ・種子 — 有：有機種子 有苗：有機苗 自苗：自家採取苗 慣：慣行種子
- ・ほ場 — ハ：ハウス 露：露地
- ・作業凡例 — ○：は種 ◎：定植 ▽：施肥 △：除草 ▲：防除 □：収穫

[栽培管理技術等のポイント、工夫]

(1) 土づくり

○堆肥

- ・ 造成方法：農協から牛糞堆肥（副資材麦稈＋パーク、中熟）を購入し1年発酵させて使用する（主にかぼちゃの前作に使用）。
- ・ 投入量：2t/10a

○有機質肥料

- ・ 大豆粕、魚粕、菜種粕、カニガラ、米糠によりボカシ肥料を作成している。

○土壌改良資材

- ・ かきから石灰を使用しpHの矯正を図っている。

(2) 病害虫防除

- ・ 問題となる病害虫
各作物においてアブラムシ、ハダニ類が発生している。
- ・ 対策
ハダニに対して生物的防除（チリカブリダニ）を実施している。

(3) 雑草対策

- ・ 機械除草、手取り除草を実施



写真4 ハウス間には種された緑肥



写真5 ホー除草作業

4 生産物の出荷・販売

(1) 有機JAS格付実績

- ・ 有機栽培実施の農産物産物全てで格付け実施

(2) 販売先

- ・ ワタミ、サングローブフードオーガニックジャパン

(3) 販売先との取り決め

- ・ 収穫開始時に出荷先に連絡する。

5 生産者のつながり、関係機関・団体等との関わり

- ・ 美瑛町に有機農業で参入を希望する人の受け入れを行っており、現在1戸が町内に就農し有機農業を実施している。
- ・ 上川管内のネットワークが設立できれば、積極的に参加したい。



写真6 メロンの選果作業

7 今後の課題と方向

- ・ 有機農業への就農希望者がいれば栽培技術、販売先等について積極的にアドバイスを実施したい。

〈作成：上川農業改良普及センター〉